



当院のHCU (High Care Unit) を紹介します

当院のHCU (High Care Unit) は全科混合病棟でその特徴をいくつか挙げます。

1.病床

ベッド数は4床です。

すべてのベッドに、患者さんの状態をリアルタイムでモニタリングできる高度な医療機器を完備しています。これにより、心拍数や血圧・酸素飽和度などの重要なパラメータを常時確認し、少しの変化も見逃さないようモニタリングしています。また、除細動器や人工呼吸器といった最新の医療機器もユニット内に完備し、必要時には迅速に対応できるようになっています。

スタッフステーションは、ユニット内の中心に位置することで、導線としても処置をスムーズに実施することができ、セントラルモニターを用いて患者さんを常時観察することができます。

2.看護体制

クリティカルケア特定認定看護師1名を含む看護師12名が在籍しており、4床のベッド数に対し、24時間を通じて2名以上の看護師を常時配置しています。また、クリティカルケア特定認定看護師は、厚生労働省の規定する特定行為研修を修了しているため、医師不在時でも糖質輸液や電解質輸液の調整などの医行為を実施することができ、よりタイムリーに患者さんへ対応することが可能です。

高度な医療ケアを実施し重症度の高い患者さんを対象としているという組織風土が醸成されており、院外研修への参加や部署内勉強会などを定期的実施し知識・技術の研鑽を怠りません。



3.入室する疾患

HCUの入室対象は、集中治療が必要な患者さんであり、疾患や診療科は問いません。外科系診療科の全身麻酔術後の患者さん、集中処置室から緊急入院される生命の危機的状況にある患者さん、緊急度・重症度の高い患者さんなど、様々な状態・疾患の患者さんが入室し、全身状態が安定した段階で一般病棟へ転室しています。

4.チーム医療

患者さんの救命を第一とし、安心して安全に治療を受けられるよう、主治医・看護師・薬剤師・臨床工学技士など多職種が密に連携し、チームで集中医療を行っています。しかし、集中治療のゴールは救命だけではありません。

HCUでは、集中治療の段階から退院後の社会復帰を見据え、リハビリ部門である理学療法士や作業療法士・言語聴覚士、事務部門とも連携を行っています。これらの活動は、治療上の安全性を高めるだけでなく、一般病棟へ転室後の診療計画をスムーズに進めることにも繋がります。

また、身体的ケアだけではなく、予期せぬ急病により精神的にも危機的状況にある患者さんやそのご家族だからこそ、精神的ケアや家族看護も重要な段階と考え、力を入れて実施しています。

以上が、当院のHCUの特徴です。

難しく感じるかもしれませんが、部署の雰囲気は明るく、患者さんが日々良くなっていく姿にスタッフたちが逆に元気をもらい、集中治療における看護にやりがいを持って働いています！！

研修風景



HCU スタッフ



四日市羽津医療センター 地域医療連携室 すずらん

〒510-0016 四日市市羽津山町10-8 病院代表TEL：059-331-2000

すずらん直通TEL：059-331-6003 すずらん直通FAX：059-331-6004

